

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

安全・安心して暮らせる防災まちづくり(防災・安全)

令和2年11月

前 橋 市

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和2年11月25日

計画の名称	22 安全・安心して暮らせる防災まちづくり (防災・安全)							重点計画の該当	○
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			交付対象	群馬県前橋市				
計画の目標									

本市は群馬県の県都として、県内の防災対策においても拠点的な機能としての役割を果たしている。国道17号や国道50号等を中心に県内他市町村へのアクセス道路網はある程度整備されているものの、未整備の幹線道路では交通障害が発生し、既成市街地では古くからの住宅地や街道も残されており、インフラの老朽化等が問題化している。以上のことから、災害に強い市街地の整備を進めるとともに、市民の安全安心を確保するために災害対策の総合的な推進を図っていく。

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業により避難経路及び緊急車両の進入路の確保を行う。</li> </ul>								
-----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値										備考		
	当初現況値		中間目標値			最終目標値							
	(H26年度末)					(H31年度末)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理事業施行前の状況を100%とした時の、施行区域内の4m未満の狭隘道路の残存率を計測する。</li> </ul>										91.5%		57.8%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	988百万円	A	988百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---	------	--------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期												
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期						
本市区画整理課において事後評価を実施						令和2年度						
						公表の方法						
						前橋市ホームページに掲載						

交付対象事業の進捗状況 (○:計画どおり実施できた △:計画したが、一部実施できなかった (次期計画等で完成予定) -:その他 (備考欄に具体的に記入(中止、未実施等))

A 市街地整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	進捗状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31				
22-A1	都再区画	一般	前橋市	直接	前橋市	改築	文京町四丁目地区	都市再生区画整理事業 A=16.0ha	前橋市						988	—	△	
										合計				988				

B 関連事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計				0		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計				0		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計				0		

○事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		・土地区画整理事業の進捗に伴い狭隘道路が減少し、緊急車両が通行可能な道路網が形成され、快適で安全な住環境整備が図られた。		
II 定量的指標の達成状況	指標（4m未満の狭隘道路の残存率）	最終目標値	57.8%	目標値と実績値に差が出た要因 ・建築物等の移転や電柱移設の難航により道路整備の進捗が図れなかった。
		最終実績値	81.9%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
○特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期計画においても、引き続き土地区画整理事業を推進し、幹線道路の拡幅、区画道路新設による狭隘道路の廃止、老朽化住宅の早期移転を進め、安全・安心な住環境を形成する。</li> <li>・土地区画整理事業によりハード面における安全・安心な住環境の向上は図れるが、地域住民の防災に対する意識や災害対応力をさらに強化していく必要がある。</li> </ul>				



計画の名称	安全・安心して暮らせる防災まちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5ヵ年)	交付団体	群馬県前橋市

